

主 文

本件上告を棄却する。

理 由

弁護人柏岡清勝の上告趣意は、刑訴四〇五条の上告理由に当たらない。（本件麻薬の所持が麻薬取締法にいう所持に当たらないという主張であるが、同法にいう所持は必ずしも物理的な握持関係ではなく、法律的な観念であるから、所論のような事実であつても、また重疊的にも所持を認定することができないことはない。）また記録を調べても同四一一条を適用すべきものとは認められない。

よつて同四一四条、三八六条一項三号により裁判官全員一致の意見で主文のとおり決定する。

昭和三〇年五月二八日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	栗	山	茂
裁判官	小	谷	勝 重
裁判官	藤	田	八 郎
裁判官	谷	村	唯 一 郎